

已小だより

【第3号】 令和7年7月1日発行

深川市立一已小学校

学校教育目標

○すすんでやりぬく子ども
○よく考える子ども
○思いやりのある子ども
○強くたくましい子ども

校長 木村 一 典

学校って、希望なんです

7月に入りました。26日から始まる夏休みを今から楽しみにしている子どもたちの声が、ちらほら聞こえてくるようになりました。そろそろ夏休みの予定を立て始めているご家庭もあるかと思います。普段よりお子さんと一緒に過ごせる時間を確保しやすい期間なので、ぜひ、日々の会話を通して親子のコミュニケーションをいっそう深めていただければと思います。また、ゲームやネット、SNSなどに偏った生活にならないようご配慮をお願いいたします。

＊

先日、現在は福祉関係の仕事に携わっている元同僚と久しぶりに話す機会がありました。その方は、「今の仕事は、自分の想像をはるかに超える仕事だ」と語っていました。ネグレクト（育児放棄）、虐待、DV、ヤングケアラー（本来大人が担う家事や介護・世話などを日常的に担っている子どもや若者）、生活困窮…教員時代にはワードとして知っていたものの、今はそれらの現実を目の当たりにし、いつ起きてもおかしくない状況の中で働いているとのことでした。「時には、一種の恐怖を感じることもさえる」と打ち明けてくれました。また、「福祉って寄り添うことしかできず、現状を変えるのはなかなか難しく非力さを感じる。教育と福祉は全く別もの」とも話していました。

＊

一方で、その方はこうも語っていました。「学校は、子どもたちをちょっとずつでも良い方向に変えていくことができる場所。学校は可能性だらけであり、伸びしろしかない。できなかったことができるようになったり、“がんばってみようかな”と思えたり、笑ったり泣いたり怒ったり、時には傷つきながらも、子どもたちは強く、賢くなっていく。それが学校の良いところ。子どもも先生も一緒になって、失敗しながらもお互いに成長できる場所。**学校には希望しかない！**そういう場所だと今となっては本当に思う」と語っていたことが、とても印象に残りました。

＊

その方の言葉一つひとつから、学校現場を離れ改めて感じた「学校の良さ」がストレートに伝わってきました。そして私自身、話を終えてふと、「最近、学校の課題ばかりに目を向けすぎていたのではないか」と気づかされました。学校課題に向き合うことは大切な責務ではありますが、目の前には希望に満ちた285人の一已小学生がいます。その一人ひとりの可能性を思うと、やはり**学校には希望しかない！**と、改めて強く感じました。保護者の皆さまにも、お子さんの可能性を信じていただき、今後とも情報を共有し合い、前向きな学校づくりにご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

【7月の行事予定】

1日（火）	水泳学習（5年）
2日（水）	放課後学習（4～6年）
3日（木）	交通安全指導日 水泳学習（4年）
4日（金）	B6日課 クラブ
7日（月）	図書返却（～11日） 児童会活動日
8日（火）	安全点検日 水泳学習（4年） 選挙管理委員会発足 ※一已中2年生職場体験
9日（水）	B5日課 1・3・5年参観・懇談 ※一已中2年生職場体験
10日（木）	B5日課 2・4・6年参観・懇談
11日（金）	B6日課 クラブ⑤
15日（火）	水泳学習（5年）
16日（水）	放課後学習（1～3年）
17日（水）	水泳学習（3年）
18日（金）	B6日課 クラブ⑥（反省）
21日（月）	海の日
23日（水）	放課後学習（4～6年）
24日（木）	水泳学習（3年）
25日（金）	B5日課 夏季休業前集会 6年学年レク
28日（月） ～30日（水）	チャレンジ深川・夏

緑の羽募金ありがとうございました

児童会が中心となり、緑の羽募金を行いました。たくさんの方にご協力いただき、総額5635円集まりました。6月13日（金）に深川都市建設課の方に全額お渡ししました。



放課後学習スタート

高学年は6月18日（水）から、低学年は6月25日（水）から放課後学習が始まりました。一已小学校に講師として参加してくださっている地域の皆さま、ありがとうございます。本校の学習支援員も参加し、子どもたちの主体的な学びに向けたサポート体制が整えられています。しっかり参加して自身の力を更に伸ばしてほしいです。



【放課後の過ごし方】

先日、地域の方から自転車の乗り方や下校途中の子どもたちの様子についてご連絡をいただきました。自分の命を守るためにもしっかりルールを守って過ごしてほしいです。学校でも指導しておりますが、おうちの方からも家を出る時に声かけをお願いいたします。

○横断歩道を渡る時は、自転車から降りて押して渡る。

○下校途中に、公園やお店に寄らない。（トイレや水飲みは学校で済ませましょう。）

○人の家の敷地を通らない。（通学路を守りましょう。）